

BUSINESS
REPORT
2019

第46期 報告書

(2019年1月1日 ~ 2019年12月31日)



クリエートメディック株式会社

証券コード 5187

からだにやさしい
未来の医療を築く





代表取締役社長 佐藤正浩

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜わり、厚く御礼申しあげます。

さて、当社第46期の報告書をお手元にお届けするにあたりまして、ご挨拶申しあげます。

■国内の経済環境と医療機器業界

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境に改善が見られるものの、米中貿易摩擦による中国の景気減速や、中東情勢の悪化に伴う原油価格の高騰により、先行き不透明な状況が続いております。

医療機器業界におきましては、国の医療費抑制策が進む一方で、高齢化の進展や在宅医療の推進により新たな需要が見込まれております。また、海外では新興国を中心に経済発展や医療インフラの整備に伴う新たな医療ニーズが急速に拡大しております。

■当連結会計年度の営業の概況と業績

このような状況のもと、当社グループは、自社販売における泌尿器系製品の販売強化を推進し、海外販売では中国市場の営業活動に積極的に取り組みました。また、生産面では原価低減と品質向上に注力してまいりました。

これらの活動により、売上高につきましては、OEM販売は一部製品の販売終了により減少したものの、自社販売が堅調に推移し、海外販売も中国販売が好調を維持したことから、グループ全体で前期を上回る結果となりました。

利益面につきましても、販売費及び一般管理費が研究開発投資などにより増加したものの、生産拠点の原価低減と生産最適化により原価率が低下したことから、前期を上回る結果となりました。

以上により、当連結会計年度における連結業績は、売上高10,843百万円(前期比0.4%増)、営業利益1,083百万円(前期比9.0%増)、経常利益1,065百万円(前期比6.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益725百万円(前期比7.8%増)となりました。

次に売上の概況を販売形態別にご報告いたします。

自社販売は、消化器系製品のイレウスチューブや胃ろう関連製品が症例数の減少に伴い売上減少となったものの、泌尿器系製品の導尿管用フォーリートレイキットが好調を維持し、尿管ステントも売上増加に寄与したことにより、売上高6,645百万円（前期比1.3%増）となりました。

海外販売は、中国での販売体制ならびにマーケティングの強化により、泌尿器系製品のフォーリーカテーテルや、消化器系製品のイレウスチューブなどが全般に売上を伸ばしたことにより、売上高2,996百万円（前期比10.3%増）となりました。

一方、OEM販売は、血管系製品における一部のOEM販売契約終了により、売上高1,201百万円（前期比21.1%減）となりました。

■対処すべき課題

今後の医療機器業界におきましては、国内では高齢化の進展に伴い販売数量の増加が見込まれるものの、医療費抑制策の進展や企業間競争により販売価格の低下が予想されます。一方、海外では中国や新興国を中心に、カテーテルを用いた低侵襲治療への需要拡大が見込まれます。

そうした状況のもと、自社販売は泌尿器系製品ならびに消化器系製品を中心に既存製品の拡販を図るとともに、新製品の上市による売上増加を目指してまいります。

また、海外販売においても、一段の営業力の強化やマーケティングの充実に加え、販売地域の拡大を図り、引き続き高い成長を目指してまいります。

利益面では、人件費の上昇や、薬事関連費用ならびに研究開発投資の増加に伴い、販売費及び一般管理費の増加が見込まれますが、海外生産拠点の操業度向上や自動化・省力化の推進などによりコストの抑制を図ります。

品質面では、グループ全体の品質管理体制の一段の強化に努め、一層の安全性の向上とともにユーザーの利便性向上に努めてまいります。

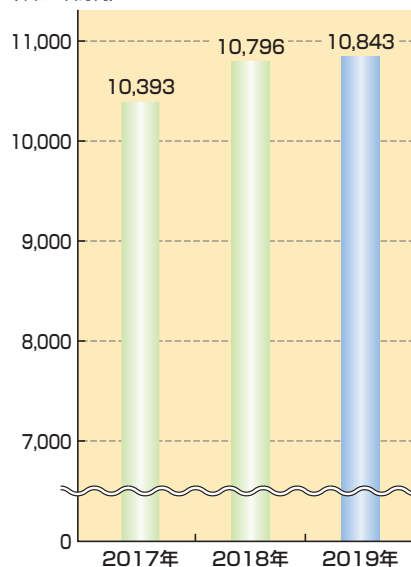
当社グループは利益還元を経営の重要施策と位置付け、今後の収益力向上のために内部留保による経営基盤の強化を図りつつ、安定的かつ継続的な配当を実施してまいり所存であります。

今後の業績向上に全社一丸となり邁進いたす決意でありますので、株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

業績の推移

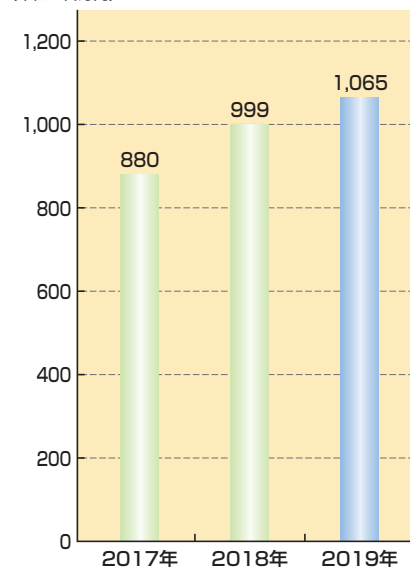
[売上高]

(単位：百万円)



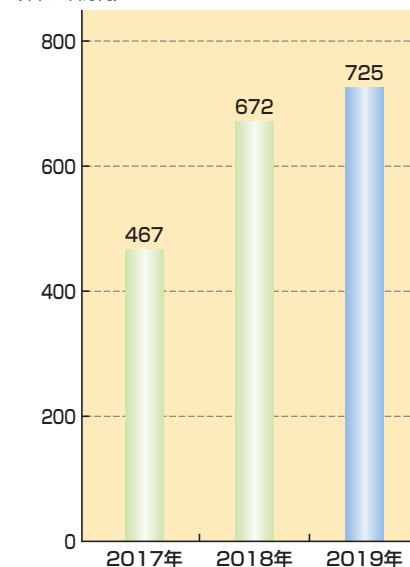
[経常利益]

(単位：百万円)



[親会社株主に帰属する当期純利益]

(単位：百万円)



区 分	2017年 (第44期)	2018年 (第45期)	2019年 (第46期)
売 上 高 (百万円)	10,393	10,796	10,843
経 常 利 益 (百万円)	880	999	1,065
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	467	672	725
総 資 産 (百万円)	17,259	17,237	17,157
純 資 産 (百万円)	12,868	12,886	13,175
フリーキャッシュ・フロー (百万円)	330	199	368
1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円)	50.23	72.20	77.83
1 株 当 たり 純 資 産 額 (円)	1,381.40	1,383.31	1,414.36
1 株 当 たり 配 当 金 (円)	35	37	37

(注) フリーキャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローおよび投資活動によるキャッシュ・フローの合計額を表示しております。

連結財務諸表

■連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	第46期 (2019年12月31日現在)	第45期 (2018年12月31日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
流動資産		11,129	11,035
現金及び預金		4,330	4,281
受取手形及び売掛金		2,326	2,399
電子記録債権		1,076	1,041
商品及び製品		1,637	1,601
仕掛品		739	670
原材料及び貯蔵品		648	705
その他		371	337
貸倒引当金		△1	△1
固定資産		6,028	6,201
有形固定資産		5,152	5,266
建物及び構築物		2,683	2,714
機械装置及び運搬具		394	425
土地		1,658	1,658
建設仮勘定		63	183
その他		353	283
無形固定資産		234	214
借地権		153	161
その他		81	52
投資その他の資産		641	720
投資有価証券		260	250
繰延税金資産		332	321
その他		48	148
資産合計		17,157	17,237

科目	期別	第46期 (2019年12月31日現在)	第45期 (2018年12月31日現在)
		金額	金額
(負債の部)			
流動負債		2,651	2,914
支払手形及び買掛金		569	798
電子記録債務		102	—
短期借入金		900	900
一年内返済予定の長期借入金		166	166
未払法人税等		107	158
賞与引当金		44	35
役員賞与引当金		19	18
その他		741	836
固定負債		1,330	1,437
長期借入金		92	258
退職給付に係る負債		1,123	1,076
役員退職慰労引当金		—	3
資産除去債務		3	3
長期未払金		78	92
その他		33	2
負債合計		3,982	4,351
(純資産の部)			
株主資本		12,948	12,577
資本金		1,461	1,461
資本剰余金		1,486	1,486
利益剰余金		10,292	9,921
自己株式		△291	△291
その他の包括利益累計額		226	308
その他有価証券評価差額金		30	23
為替換算調整勘定		277	386
退職給付に係る調整累計額		△81	△102
純資産合計		13,175	12,886
負債・純資産合計		17,157	17,237

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2. 有形固定資産の減価償却累計額 5,099百万円
 3. 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)を当連結会計年度の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」123百万円は「投資その他の資産」の「繰延税金資産」321百万円に含めて表示しております。

■連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	第46期	第45期
		(2019年1月1日~ 2019年12月31日)	(2018年1月1日~ 2018年12月31日)
		金 額	金 額
売 上 高		10,843	10,796
売 上 原 価		5,615	5,753
売 上 総 利 益		5,228	5,043
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		4,144	4,049
営 業 利 益		1,083	993
営 業 外 収 益		42	42
営 業 外 費 用		60	36
経 常 利 益		1,065	999
特 別 利 益		35	—
特 別 損 失		—	19
税金等調整前当期純利益		1,101	980
法人税、住民税及び事業税		399	343
法人税等調整額		△22	△36
当 期 純 利 益		725	672
親会社株主に帰属する当期純利益		725	672

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 1株当たり当期純利益(期中平均発行済株式数による)77円83銭

■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	第46期	第45期
		(2019年1月1日~ 2019年12月31日)	(2018年1月1日~ 2018年12月31日)
		金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		880	797
投資活動によるキャッシュ・フロー		△511	△598
財務活動によるキャッシュ・フロー		△532	△585
現金及び現金同等物に係る換算差額		△39	△98
現金及び現金同等物の増減額		△203	△484
現金及び現金同等物期首残高		3,629	4,114
現金及び現金同等物期末残高		3,426	3,629

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(2019年1月1日~2019年12月31日)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					その他の包括利益累計額				純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当 期 首 残 高	1,461	1,486	9,921	△291	12,577	23	386	△102	308	12,886
当 期 変 動 額										
剰 余 金 の 配 当			△353		△353					△353
親会社株主に帰属する当期純利益			725		725					725
自 己 株 式 の 取 得				△0	△0					△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						6	△108	20	△81	△81
当 期 変 動 額 合 計	—	—	371	△0	370	6	△108	20	△81	289
当 期 末 残 高	1,461	1,486	10,292	△291	12,948	30	277	△81	226	13,175

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

個別財務諸表（要旨）

■貸借対照表

（単位：百万円）

科目	期別	第46期 (2019年12月31日現在)	第45期 (2018年12月31日現在)
		金額	金額
（資産の部）			
流動資産		8,005	8,149
固定資産		5,638	5,716
有形固定資産		3,192	3,255
無形固定資産		73	41
投資その他の資産		2,372	2,419
資産合計		13,644	13,865
（負債の部）			
流動負債		2,259	2,460
固定負債		1,136	1,237
負債合計		3,395	3,698
（純資産の部）			
株主資本		10,218	10,143
資本金		1,461	1,461
資本剰余金		1,486	1,486
利益剰余金		7,561	7,486
自己株式		△291	△291
評価・換算差額等		30	23
その他有価証券評価差額金		30	23
純資産合計		10,248	10,167
負債・純資産合計		13,644	13,865

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2. 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）を当事業年度の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

■損益計算書

（単位：百万円）

科目	期別	第46期 (2019年1月1日～ 2019年12月31日)	第45期 (2018年1月1日～ 2018年12月31日)
		金額	金額
売上高		9,189	9,264
売上原価		5,456	5,476
売上総利益		3,733	3,788
販売費及び一般管理費		3,539	3,464
営業利益		194	323
営業外収益		367	392
営業外費用		40	34
経常利益		522	682
特別損失		1	14
税引前当期純利益		520	667
法人税、住民税及び事業税		137	170
法人税等調整額		△46	△36
当期純利益		429	533

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■株主資本等変動計算書

当会計年度（2019年1月1日～2019年12月31日）

（単位：百万円）

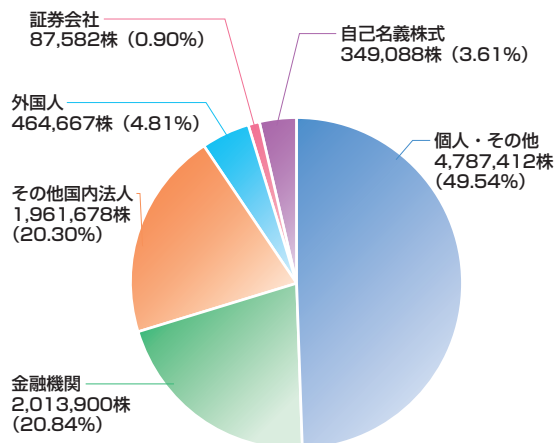
	株主資本							評価・換算差額等		純資産合計	
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計		
			利益準備金	その他利益剰余金 別途積立金	繰越利益剰余金						利益剰余金合計
当期首残高	1,461	1,486	150	4,900	2,436	7,486	△291	10,143	23	23	10,167
当期変動額											
剰余金の配当					△353	△353		△353			△353
当期純利益					429	429		429			429
自己株式の取得							△0	△0			△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									6	6	6
当期変動額合計	-	-	-	-	75	75	△0	75	6	6	81
当期末残高	1,461	1,486	150	4,900	2,511	7,561	△291	10,218	30	30	10,248

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況 (2019年12月31日現在)

- 発行可能株式総数 30,000,000株
- 発行済株式の総数 9,664,327株
- 株主数 5,351名

株式分布状況



役員 (2020年3月27日現在)

代表取締役会長	吉野周三
代表取締役社長	佐藤正浩
取締役専務執行役員	谷口英彦
取締役常務執行役員	赤岡洋三
取締役執行役員	藍純男
取締役執行役員	遠藤晋一
取締役執行役員	秋元克也
取締役常勤監査等委員	橋井敦
取締役監査等委員	原田彰 (社外取締役)
取締役監査等委員	磯貝和敏 (社外取締役)
取締役監査等委員	日暮良一 (社外取締役)

会社の概要 (2019年12月31日現在)

- 本社所在地 〒224-0037 横浜市都筑区茅ヶ崎南二丁目5番25号
- 設立 1974年8月12日
- 資本金 1,461,735,390円
- 事業所 北海道工場、水戸事業所、研究開発センター、13営業拠点（札幌、盛岡、仙台、さいたま、東京、多摩、千葉、神奈川、名古屋、大阪、広島、福岡、鹿児島）
- 連結子会社 大連クリエート医療製品有限公司
クリエート国際貿易（大連）有限公司
九州クリエートメディック株式会社
ベトナムクリエートメディック有限会社
ベトナムクリエートメディック国際貿易有限会社

(注) ベトナムクリエートメディック国際貿易有限会社は、2020年1月10日付で解散することを決定しております。

製品紹介

クリエートメディックでは、安全性が高く、違和感や苦痛が少ない素材であるシリコーンを用いた製品を幅広く取り扱っています。また、高度な技術を背景に医師や看護師など医療従事者とともに、医療現場の様々なニーズを取り込んだ製品開発をおこない、患者さんのQOL（Quality of life）の向上を目指しています。

泌尿器系



留置導尿関連製品

全身麻酔による手術後など排尿が困難な場合に、尿道からカテーテルを挿入して膀胱内の尿を排出します。また持続的な排尿が可能です。



腎瘻（じんろう）造設術関連製品

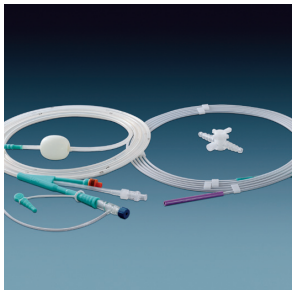
尿管の通過障害による腎後性腎不全などのときに、経皮的に腎臓にカテーテルを留置し排尿することを目的とします。



自己導尿関連製品

排尿障害などを起こした場合に、患者さん自らまたは介護の方が一定時間毎に尿道にカテーテルを挿入して排尿するためのカテーテルです。

消化器系



イレウス関連製品

イレウス（腸閉塞）の患者さんに、鼻または肛門からカテーテルを挿入して、腸内にたまった内容物を吸引・減圧するために使用します。また、挿入したカテーテルに造影剤を入れ、患部の造影をおこないます。



腎瘻（いろう）造設術関連製品

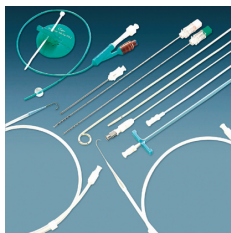
脳血管障害などで自発的に栄養を摂取できないときに、経皮的に胃にカテーテルを挿入して栄養を投与します。



栄養投与関連製品

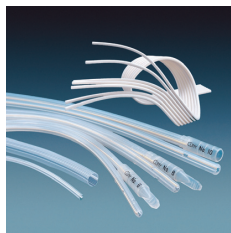
開口障害や全身衰弱が著しく食物の摂取が不可能なときに、鼻から胃内や腸に挿入して栄養投与をおこなうものです。

外科系



PTCD関連製品

胆管や胆嚢にたまった胆汁を経皮的に排出するキットで、手技に必要な器具が滅菌済トレイに入っています。また、確実性の高い穿刺を可能とする超音波穿刺針を用いて、経皮的にカテーテルを留置します。



ドレーンチューブ

手術後の傷口などにたまった血液や尿などを、外に排出するためのドレーンチューブです。ドレーンから排泄される体液の色や状態をチェックすることで、術後の経過や異常を発見することができます。



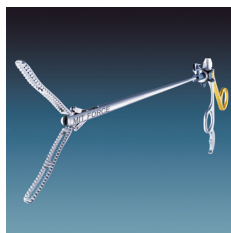
麻酔関連製品

術後や末期がんの患者さんなどの「疼痛管理」に使用される携帯型ディスポーザブル注入ポンプです。注入量は長時間使用しても安定しており、術後の患者さんの痛みを和らげる短期的な使用に威力を発揮します。



呼吸器関連製品

気道の確保が必要で気管挿管が困難な患者さんに、気管とその上部の皮膚を切開して挿入する気管切開チューブです。



腹腔鏡下内視鏡手術用製品

より低侵襲を追求した細径の鉗子で、開腹することなく腹腔鏡下で手術をおこなう際に使用します。

看護・検査系ほか



看護関連製品

あらゆる尿路ストマー装置や、尿失禁用カテーテルに接続することができ、大腿部・下腿部に固定することで、無理なく社会生活をおくるのが可能です。



生検針

生体から細胞・組織を針を刺して採取したり、吸引して採取する針です。

株主メモ

- **事業年度** 毎年1月1日から12月31日まで
- **定時株主総会** 毎年3月下旬
- **定時株主総会の基準日** 毎年12月31日
期末配当の基準日
- **中間配当の基準日** 毎年6月30日
- **公告方法** 電子公告といたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載する方法といたします。
- **株主名簿管理人** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
(特別口座の口座管理機関) 三井住友信託銀行株式会社
- **郵便物送付先** 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
(電話照会先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話0120-782-031 (フリーダイヤル)

(お知らせ)

- ・ **住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について**
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・ **未払配当金の支払について**
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・ **「配当金計算書」について**
配当金の支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。
なお、株式数比例配分方式をご指定いただいております株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にておこなわれます。確定申告をおこなう際の添付書類につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。



クリエートメディック株式会社

本 社

〒224-0037 横浜市都筑区茅ヶ崎南二丁目5番25号

TEL (045) 943-2611 URL <https://www.createmedic.co.jp>